

日本の鉄道会社初「国連グローバル・コンパクト」へ署名

人権・労働・環境・腐敗防止に関する10原則を支持、さらなるサステナビリティへの取り組みを推進

東京急行電鉄株式会社

当社は、4月18日、国連が提唱する「国連グローバル・コンパクト(以下、UNGC)に署名し、UNGC に署名している日本企業などで構成される「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(以下、GCNJ)」に加入しました。なお、日本の鉄道会社でUNGCに署名するのは、当社が初となります。

UNGC は、国連が提唱している世界的なイニシアティブであり、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みに参加する自発的な取り組みです。

UNGC は、グローバリゼーションに起因するさまざまな問題に対処するために、1999年に世界経済フォーラム(ダボス会議)でアナン国連事務総長(当時)が提唱し、2000年7月に国連本部で正式に発足しました。署名する企業・団体は、「人権・労働・環境・腐敗防止」の4分野で構成される10原則を支持し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに取り組んでいます。2019年4月現在、世界159カ国、13,000を超える企業・団体が署名しており、2003年に発足したGCNJには、約300の企業・団体が加入しています。

当社は、安全で安心な交通事業や住み続けられるまちづくりなど、社会と向き合い、その向上への取り組みを事業や社会貢献活動を通じて行ってきました。2018年度からは、中期3か年経営計画(2018~2020年度)におけるスローガン“Make the Sustainable Growth”のもと、特に重視するテーマとして、生活環境品質、ひとづくり、低炭素・循環型社会など6つのサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)を特定し、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。

最近では、女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」への7年連続選定、再生可能エネルギー100%による世田谷線の運行開始、および南町田グランベリーパークの環境認証制度「LEED ND(まちづくり部門)」ゴールド予備認証取得など、さまざまなサステナビリティの取り組みを行っています。

当社は、今後もサステナブル経営を推進し、次の100年に向けて、社会とともに持続的に成長することを目指します。

国連グローバル・コンパクト10原則



人権	原則 1: 人権擁護の支持と尊重
	原則 2: 人権侵害への非加担
労働	原則 3: 結社の自由と団体交渉権の承認
	原則 4: 強制労働の排除
	原則 5: 児童労働の実効的な廃止
環境	原則 6: 雇用と職業の差別撤廃
	原則 7: 環境問題の予防的アプローチ
	原則 8: 環境に対する責任のイニシアティブ
腐敗防止	原則 9: 環境にやさしい技術の開発と普及
	原則 10: 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み

以上

【参考】

■中期3か年経営計画 基本方針

3つのサステナビリティ

<p>サステナブルな「街づくり」</p>  <p>■社会への視点： 新たな街づくりへの挑戦、街の発展・活性化への継続的取り組み</p> <p>■組織内の視点： 100年前から脈々と流れる、当社の街づくりDNAの継承</p>	<p>サステナブルな「企業づくり」</p>  <p>■社会への視点： ステークホルダー（顧客、株主、取引先等）への継続的な価値提供</p> <p>■組織内の視点： 環境変化や社会ニーズに適應した事業の開発と成長</p>	<p>サステナブルな「人づくり」</p>  <p>■社会への視点： 保育、教育、文化活動を通じた社会における人づくりの支援</p> <p>■組織内の視点： 経営人材の育成、イノベーション創出の風土醸成、技術の伝承、ダイバーシティと健康経営の深化</p>
--	--	--

サステナブル重要テーマ（マテリアリティ）



安全・安心	8 環境政策	9 産業・インフラ	11 持続可能な都市とコミュニティ	生活環境品質	3 気候変動	4 質の高い教育	9 産業・インフラ
まちづくり	9 産業・インフラ	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	ひとづくり	3 気候変動	4 質の高い教育	8 経済的繁栄
低炭素・循環型社会	7 再生可能エネルギー	12 持続可能な消費と生産	13 気候変動	企業統治・コンプライアンス	9 産業・インフラ	16 平和と公正	

■最近の主なサステナビリティの取り組み

○女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」に7年連続で選定

女性活躍推進企業を含むダイバーシティマネジメントを推進しており、「制度、風土、マインド」の3つの観点から施策を展開しています。LGBT 相談窓口の設置、大手民鉄各社人材の相互受入スキーム「民鉄キャリアトレイン」の設立、事業所内保育園の拡大などを実施した結果、経済産業省が東京証券取引所と共同で、「女性活躍推進」に優れた企業を選定・発表する「なでしこ銘柄」に、銘柄が開始された2012年度以来7年連続で選定されました。

<https://www.tokyu.co.jp/image/news/pdf/20190322-3.pdf>

○日本初*、再生可能エネルギー100%による世田谷線の運行開始

東北電力株式会社、株式会社東急パワーサプライの協力により、水力および地熱のみで発電した再生可能エネルギー100%による世田谷線の運行を2019年3月25日より開始しました。本取組は、日本初の再生可能エネルギー100%による通年・全列車の都市型鉄軌道線の運行であり、都市型通勤電車において“日本初の二酸化炭素排出量ゼロで走る電車”となります。

<https://www.tokyu.co.jp/image/news/pdf/20190325-1-1.pdf>

*当社、東北電力、東急パワーサプライの3社合同による取組事例調査の結果

○南町田グランベリーパークが国際的な環境認証制度「LEED ND(まちづくり部門)」にて、ゴールド予備認証取得

町田市および当社は、2019年秋にまちびらき予定の「南町田グランベリーパーク」において、歩行者ネットワークの整備や、グリーンインフラを生かしたランドスケープデザインが評価され、複合的なエリア開発を対象とした国際的な環境認証制度である「LEED ND(まちづくり部門)」の、ゴールド予備認証を取得しました。認証エリア内に駅を含むゴールド予備認証取得は、日本初となります。

<https://www.tokyu.co.jp/image/news/pdf/20190116-1.pdf>

当社のサステナビリティの取り組み：<https://www.tokyu.co.jp/company/csr/index.html>